

(臨床研究に関する公開情報)

相模原病院では、下記の臨床研究を実施しており、「●対象となる患者さん」に該当する方へご協力をお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 胃癌術後に発生する嗅覚異常の臨床像と対応策

[研究責任者] 栄養管理室 主任栄養士 熊澤勇介

[研究の背景]

胃がん手術症例では術後に体重減少を生じやすいことが知られています。最近の研究では術後補助化学療法時の栄養障害は治療継続性に影響を及ぼすため、術後の体重減少は予後規定因子であると指摘されています。

体重減少の誘因となる食事摂取量の減少原因には、小胃症状の他、嗅覚異常などによる味覚変化の影響が知られています。食事療法は重要であるとされていますが、術後食についての具体的な方法は示されていません。

本研究では胃がん術後の嗅覚異常の臨床像と問題点について分析し、術後の経口的栄養補助食品（以下 ONS）を用いた栄養管理の有効性について検討します。

[研究の目的]

胃癌術後に発生する嗅覚異常の臨床像と問題点を分析し、有効な対応方法を解明します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

胃癌の患者さんで、2021年3月1日から2023年11月31日の間に切除術を受けた方

●研究期間： 2023年12月22日から2024年2月15日

●利用するカルテ情報

カルテ情報：

術式、年齢、性別、食欲不振の有無、喫食割合、血液検査（PreAlb）、ONS摂取状況、BMI、術後経過

検体の利用はありません

●情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[研究の参加について]

この研究への参加（カルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡いただくか研究参加拒否書に署名し、日付を記入して研究責任者等に渡してください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によってはこの研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構相模原病院

栄養管理室 主任栄養士 熊澤勇介

電話 042-742-8311（代表） FAX 042-742-5314